

HD20-003
2020年5月14日

新型コロナウイルスへの対応方針と取り組みについて

新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様および感染の拡大により生活に影響を受けておられる皆様に心よりお見舞い申し上げます。そして、各国・地域で昼夜を問わずこの対策に取り組んでおられる医療関係従事者やライフラインを支えてくださっている関係者の皆様に深く敬意を表し感謝申し上げます。

宝グループは、「自然との調和を大切に、発酵やバイオの技術を通じて人間の健康的な暮らしと生き生きとした社会づくりに貢献します」という企業理念のもと、日本伝統の酒造りの技術と最先端のバイオ技術の革新を通じて、食生活や生活スタイル、ライフサイエンスにおける新たな可能性を探求し、新しい価値を創造し続けることによって社会への貢献に努めています。

さらに、本日公表した「宝グループ・サステナビリティ・ポリシー」では、当社グループを取り巻く社会課題について、「安全・安心」、「健康」をはじめとする10の重要課題（マテリアリティ）を取り上げ、持続可能な社会へ貢献するための取り組み方針を示しています。

引き続き、各国政府や地方自治体、地域等の方針に連動しながら、当社グループとしてできる限りの取り組みを進め、その役割を果たしてまいります。

1. 新型コロナウイルスへの宝グループとしての対応方針

- ◆ この緊急事態を乗り越えるために、従業員とその家族ならびに宝グループの事業活動を支えてくださるステークホルダーの安全と健康を最優先します。
- ◆ 感染予防策に万全を期したうえで、食と健康に必要な製品・商品・サービスを各国・地域の方針に従い、お客様にお届けする責任を果たしていきます。

2. 感染拡大防止への対応

国内外の従業員とその家族の安全と健康を守ることを最優先に、感染予防・感染拡大防止策※を徹底し、安全な環境を整備したうえで、事業活動の維持・継続に必要な担当者などを除いて、原則として在宅勤務や時差出勤を実施するなどの対策を講じています。

<※感染予防・感染拡大防止策の徹底>

- ・手洗い、うがい、咳エチケット等の徹底
- ・私生活を含めた不要不急の外出の自粛および3つの密（密閉空間・密集場所・密接場面）の回避
- ・入社前検温の実施および発熱や体調不良時の入社禁止
- ・移動を伴う営業活動の自粛
- ・テレビ会議・電話会議の利用促進

3. 社会要請への対応

◆ 手指消毒用エタノールの優先供給

宝酒造では、酒類・調味料のほか、酒類用・工業用アルコール(エタノール)の製造・販売を行い、従来から原料メーカーとしてアルコールを供給してまいりました。今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、医療機関・高齢者施設等における手指消毒用エタノール不足の解消に 대응するために、厚生労働省の「手指消毒用エタノールの優先供給スキーム」に則り特定発酵アルコールを供給しています。

○厚生労働省の「手指消毒用エタノールの優先供給スキーム」に協力、供給(2020/4/15)

<https://www.takarashuzo.co.jp/news/2020/TS20-002.htm>

◆ PCR検査用試薬をはじめとした研究用試薬類の供給

タカラバイオでは、主に大学や国立の研究機関、製薬企業等で行われる研究を支援するための、研究用試薬類の提供と CDMO サービスをおこなっています。また、研究用試薬類の供給を滞ることなく続けており、また、CDMO サービスにおいても、納期の遅延が無いよう、全社を挙げて取り組んでいます。

特に、新型コロナウイルスの検査に使われる PCR 検査用試薬は、数少ない国内メーカーの責務として、十分な供給量を確保しております。さらに、新型コロナウイルスを、検体からウイルス RNA を精製する前処理工程を必要とせず、反応時間が1時間未満で、迅速、簡便に検出可能な新型の PCR 検査用試薬(製品名: SARS-CoV-2 Direct Detection RT-qPCR Kit)を、5月1日より販売開始し、PCR 検査体制の拡張、強化を支援しています。

○迅速・簡便な新型コロナウイルス検出 PCR キットを販売開始(2020/4/30)

https://ir.takara-bio.co.jp/ja/news_all/news_Release/newsr_202767212m006ta13941635_200430.html

◆ 予防用DNAワクチン開発に協力

タカラバイオでは、先進的な遺伝子工学技術を応用した遺伝子治療の臨床開発を進めております。この DNA テクノロジーを最大限に応用する形で、大阪大学およびアンジェス株式会社らのグループが進める新型コロナウイルスに対する予防用 DNA ワクチンの開発に協力しています。

○大阪大学のグループが進める新型コロナウイルス DNA ワクチンの開発協力について(2020/3/5)

https://ir.takara-bio.co.jp/ja/news_all/news_Release/newsr_2014365k238m7014115_030520.html

4. トップメッセージ(代表取締役社長 木村 睦)

新型コロナウイルスの感染が世界中で拡大するなか、未だに収束の目途が立たず先行きが不透明な状況にあります。直近では経済活動再開の動きがあり、また、有効な治療法や予防法の確立に向けた取り組みも進められてはいるものの、感染拡大防止に向けた対応は長期化することが懸念されます。

この未曾有の事態に際し、当社グループは、グローバルに働く従業員およびその家族をはじめ、お客様、お得意先・お取引先など、すべてのステークホルダーの皆様の安全と健康を最優先に考え、感染拡大防止に向けた取り組みを実施しています。

また、従業員を大切にするという当社グループとしての考えに基づき、可能な限りの従業員支援をグループ全体で行っていきます。

新型コロナウイルスの感染拡大が収束した後の社会では多くの変化が起こると予想され、様々な社会課題と向き合わなければなりません。宝グループが掲げる「自然との調和を大切に、発酵やバイオの技術を通じて人間の健康的な暮らしと生き生きとした社会づくりに貢献します」という企業理念に基づいた事業活動のよりいっそうの実践が、社会から求められていくものと考えます。

宝グループの持てる技術を結集し、すべてのステークホルダーの皆様と協力することで、この危機的な状況を乗り越えられるよう、企業としての責任を果たしてまいります。

■本件に関するお問い合わせ先

宝ホールディングス株式会社 広報課：075-241-5122（京都）／03-3278-8460（東京）

タカラバイオ株式会社 事業管理部：077-565-6970